

広報にしあわくら
12月

715





特集

夢を叶えること

「生まれ育ったこの場所で、この雰囲気が好きだからここで店を出したい。そう思うのは自分にとって、とても自然なことなんです。」と生まれ育った西栗倉でお店を出したことについて想いを話してくださいましたのは、12月3日、猪之部地区にオープンした「にしあわくら小林菓子店」の小林祐太さん。

修行時代に培われたパティシエとしての技術と経験を、この土地にあるものを活かしながら、自分のやりたいことをお菓子に表現していく。その決断にいたった理由や、この場所でお菓子をつくっていくというこれからの想いをお伺いしました。

ケーキ屋さんの始まり

表紙の人

にしあわくら
小林菓子店
小林 祐太さん
Kobayashi Yuta



目次

特集	夢を叶えること	3 16
SDGs未来都市	7	
あわくら会館	8 9	
にしあわくらっ子	10 11	
村からのお知らせ	12 21	
社協だより	22	
その他	23	



お客さんの喜ぶ姿

小林祐太さん（以下敬称略）
お菓子作りの道へ進むことになったのは、大学1年生の時に近くのケーキ屋でバイトを始めたのがきっかけです。バイトをするなら飲食関係で料理を作れる仕事がいいなと思っていました。最初に任された仕事はプリンやシュークリームを作ることでした。コンビニで身近に見るようなものとはクオリティも全然違うし、こうやって作られているんだって素直に感動して、興味をもったことは今でも覚えています。

そこからは大学に通いながら、参考書の代わりにお菓子の本ばかり買い漁っていました。興味はあるけど、知識としては自分にならないものだったから全てがすごく

生まれ育った場所

小林 修行時代から自分を表現できるようなお菓子作りをやりたいとずっと思っていて、そろそろ形にしたいと考えていました。そして、その場所は生まれ育った西栗倉しか思い浮かばなくて。他の地域や都会の街の雑踏の中で自分のお店を出すというイメージはどうしても湧かなかったんです。西栗倉で自分の修行してきた知識と技術を活かしてケーキに落とし込むことで自分を表現できた一番いいなという想いが大前提にありました。

なによりも自分が好きなこの風土で、この場所だからつくれるお菓子をつくれたらって考えています。周りの空間、環境や、ここから見える風景も含めてひとつの

表現をしていきたいんです。そのためにお店の中でお菓子を食べていただける空間も年明けから利用いただけるように準備しています。窓から見える季節を感じながら、ケーキを目の前で完成させる演出も楽しんでもらえたらとカウンター席を設けました。

風土にあったお菓子を作る

小林 やっぱりこの土地でお店を開くなら、この土地にあったものを表現したいと考えていく中で、一番の課題だったのが地のものを使うことでした。

そこで、近くで咲いているキンモクセイに注目して、キンモクセイの花を使ったお菓子の試作を始めました。それが自分の中で、今の代表作であり、自分自身が表

新鮮に感じましたね。でも、専門学校に通っていたわけではないので、余計に勉強しないといけないと思って大学を卒業するまで独学でお菓子に向き合いました。智頭のケーキ屋に就職してから修行時代は、朝6時に出勤して夜10時、11時まで勤務するという日々が続いて本当に苦しかった時もありました。そんな中でも、目の前でお客さんが自分のつくったお菓子を買っていく姿や、喜んでいる姿を見ることができるのが、お菓子作りっていいなと思える瞬間でした。そうやって自分の作ったものに対する反応を肌身で感じられるからこそ、今でもお客さんに喜んでもらうことを一番に考えてお菓子作りをするというモチベーションに繋がっています。

現したいものとして作りあげることができたと感じています。

今日も柚子を使うために処理をしているところなんですけど、ここで採れたものを目の前にして、これをこうしようかなとかアイデアが出てくるんです。逆に、どうやって使おうと悩むことがあってもそれがおもしろさに繋がると思っています。これが街中の路面店で出来るかという環境的にもなかなか叶うことではないと思うんです。全ての材料が西栗倉で揃うわけではないですが、ここですでにできないものを作りたいという想いは常に頭にあるし、最大限、周りにあるものを使っていきたいと考えています。

変わらずあり続ける

小林 今はお店を大きくしていきたいとかそういうのではなくて、この風景と同じようにあり続けたいと思っています。お店の中身がどんどん濃くなるように、クオリティを高めていって、この土地でお店を守っていききたいです。そして周りの雰囲気や、ここにしかないものを味わって欲しいです。

お店のコンセプトは、「A PIECE OF CAKE(アピース オブ ケイク)」という英語の俗語で、「なんてことないよ」という意味が含まれています。直訳すると「一切れのケーキ」なんですけど、この俗語と掛け合わせて、一切れのケーキでみんなに、ただただ喜んで欲しい、元気になってほしいという意味を込めています。

自分の故郷に帰ってきて、自分の好きな場所で、自分の好きなものを表現するということが、自然な流れであるよ

SDGs 未来都市にしあわくら 村の未来を創る、考える

土から持続性を考える？

地球上に存在する「土」は、土の色、土の状態によって12種類にしか分類できません。そもそも「土」とは、岩の分解したものや死んだ動植物が混ざったものと言われます。100年で約1cm堆積するといわれるくらい長い時間をかけて、岩は水、酸素や微生物の働きによって分解され粘土（土）となり、落ち葉や動物の遺体やフンも原型をとどめないほど細かく分解され腐植となり、粘土と結合します。結果、豊かな土壌生態系が育まれ、炭素固定等も同時に起こり、数多くの生物の生存に不可欠なものとなっているのです。他にも土壌には、水質

浄化機能や保水機能など多様な機能を持っています。

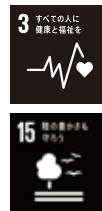
では、その「土」について世界ではどのような課題が浮かび上がってくるのでしょうか。

SDGs的な観点では、土壌汚染による疾病や土地劣化に伴う食糧生産減少があげられます。1万年かけて作られた豊かな土壌（チエルノーゼム）は、近代農業の発展により既に50%を失ってしまったとも試算されていたり、土壌自体に炭素成分が多く固定されていたことから、土壌が失われることでより地球温暖化の進行が進むとも言われます。加えて、世界では肥沃な土を求めて紛争も起きており、人口の増加す

る国では自国の農地で国民を養うことができないため、海外の豊かな土壌が金銭で売買されています。

今度は少し土壌と身の回りの生活について考えてみます。私たちが食べている95%は「土」経由でできているとも言われ（野菜、米、食肉生産のための穀物等）、ほとんどの栄養分は土からとっているとも言えます。また、多くの方々が手にしているスマートフォンのは原料がアルミニウムからできており、それも元々は「オキシソル」という赤土の化石であったり、実に身の回りには土経由でできたものにあふれているのです。

第29話



さて、一番身の回りにある西栗倉の土はどのような土をしているのでしょうか。無限にあるように有限の土、少し立ち止まって土と対話する時間を作りませんか？

参考『土 地球最後のナゾ 100億人を養う土壌を求めて』（光文社）、著：藤井一至
※ <https://sdgs.yahoo.co.jp/originals/132.html>（スマホも食べ物も土からできている。）

（地方創生推進室 萩森）



うに、ここに来ればいつでもお菓子があって、そして足を運んでくれた方が喜んでくれる自然で当たり前な事を大切にしていきたいです。

西栗倉の自然や景色がいつ

までも変わらずあるように、小林さんの想いが詰まったお店がその風景の中のひとつとしてあり続けることを願っています。

文 西栗倉村広報係 宮脇
撮影・デザイン S A N S A I i n c .

〈今月のデザインについて〉
ケーキの上の真っ赤な苺の色を基調に、お店のオープンをお祝いしたいと思います。

Instagram #にしあわくら小林菓子店

お店のお菓子作り短編ムービーを公開しています。



広報にしあわくらより

広報にしあわくらは「村の元氣」をコンセプトに誌面を作成しています。こんな特集をしてほしいという方は村民掲示板へ投稿をお願いします！
村民の皆さんへ西栗倉村の情報と共に元氣を届けられる広報誌でありたいと考えていますのでご協力よろしくお願いします。



あつまる、つながる、やってみる

あわくら会館



あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介



木と音の世界～木に囲まれた癒やしの時～

10/29(土)民族楽器奏者ロビン・ロイドさんとmori no otoによる木の楽器をつかった音楽セッションが開かれました。森の中にいるような癒やしのひとときを過ごすことができました。



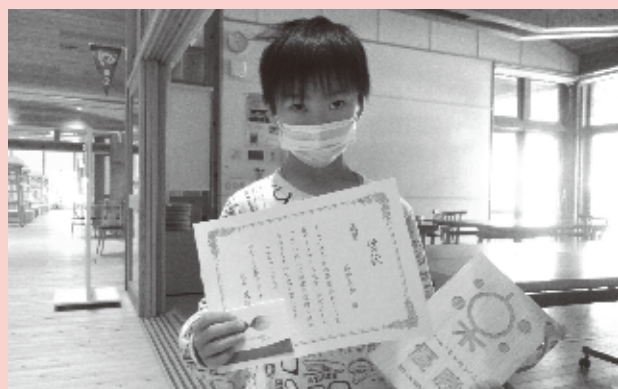
わんこ読書会

11/13(日)にわんこ読書会がおこなわれました。読書犬のスーとアスランに癒される時間でした。



ボードゲーム大会

11/6(日)に第二回ボードゲーム大会おぼけキャッチ編がおこなわれました。大人も子どもも交じて真剣勝負でした。西栗倉村瞬発力NO.1ボードゲーマーが決定しました！



野草食ワークショップ

10/22(土)に村の野草でギョウザ、おにぎり、野草茶を作りました。野草の風味の違いを味わうことができました。



図書館の新刊情報

一般書

『手網でかんたんコーヒー焙煎』

岩田知也／著

『駅の名は夜明』

高田郁／著

児童書

『パンしろくま』

柴田ケイコ／作

『はじめてのこどもキッチン』

鈴木薫／著

その他の新刊は、HP又は館内設置の図書検索システムをご覧ください。



■ ご利用案内

あわくら会館 西栗倉村影石33-1

開館時間 8:30～22:00

あわくら図書館(あわくら会館内)

開館時間 10:00～18:00

休館日: 祝祭日、毎月最終月曜、年末年始
(12月26日、29日～1月3日が休館日)

お問い合わせ先

あわくら会館・図書館 TEL:0868-79-2116

教育委員会事務局 TEL:0868-79-2216

お知らせ・蔵書検索はホームページをご覧ください。

■ あわくら会館・あわくら図書館の詳細はHPまたは館内に掲示したチラシ、Facebookページをご確認ください。参加費の明記がないものは無料です。



年末年始お楽しみ福袋

毎年恒例の年末年始、お楽しみ福袋を今年も用意します！図書館ですから、もちろん中身は本です！

どんな本が入っているかお楽しみ♪12/27(火)より受付前にて特設コーナーを設置いたします。

なくなり次第終了です！



村民講師企画

「やまと森の知らない世界

展示企画その①植物のよみもの展」

ちぐさ研究室おすすめの植物・森林に関する本を大公開！

■期間: 12月1日(木)～12月25日(日)

■場所: あわくら会館

■講師: ちぐさ研究室



絵本で楽しむクリスマス！

「クリスマスよみきかせ会」

絵本専門士うっちー先生がクリスマスをテーマとした絵本の読み聞かせをおこないます。うっちー先生と一緒にクリスマスを楽しみましょう！

■日時: 12月25日(日) 13:30～14:30

■場所: 児童書フロア

■講師: 内田大樹(絵本専門士)



定例のイベント

「朝の写経会」

■日時: 12月11日(日) 9:00～10:00

「あわくら俳句教室で俳句作りを学ぼう！」

■日時: 12月17日(土) 13:30～15:30

「Nestカフェ」

■日時: 12月23日(金) 18:00～19:00

「読み聞かせの日」

■日時: 1月7日(土) 11:00～11:30

保育園

カッコいい消防自動車 避難訓練

いざという時、子どもたちを守るために、保育園では火災をはじめ、地震や土砂災害、不審者訓練など毎月避難訓練を実施しています。

この日は火災を想定した訓練を美作市消防署の方に来ていただき実施しました。訓練は実際に火災報知器を押し、職員は素早く子どもたちが安全に避難できるよう冷静に指示、避難場所に避難、人数を数えて、全員無事でいることを確認し終了です。その後、職員が消火器を使った消火訓練を行い、子どもたちは先生をみんなで応援し、消火すると大きな拍手



が起こりました。そして、子どもたちは消防士や救急隊に変身して大好きな消防自動車に乗ることもできました。また次の週にも消防車と救急車が保育園に来てくれて子どもたちは大喜び。普段、絵本や図鑑の中で見ている緊急車両を間近で見えて実際の大きさを体感。写真やイラストなどの平面では分からない本物の迫力を味わうことが出来ました。

小学校

一人一人の力を合わせた

16人の成長

5年生 海事研修

5年生は、10月20日に玉野市にある渋川青年の家へ、海事研修に行きました。晴天に恵まれ、太陽の反射がきらきらと輝く瀬戸内海でカッター研修をすることができました。始めは、櫂の動きが合わずなかなか前に進みませんでした。しかし、何度も練習したり、隣の組の動きに合わせて漕いだりすることで、動きが合い、どんどん進むようになりました。最終的には、掛け声を掛けなくてもタイミングを揃えられるようになりました。

くじけそうになったときは、隣にいる友達、周りで仲間の頑張る姿を思い浮かべ、不安な気



持ちをやる気に変えて力いっぱい漕ぎました。ふと周りを見ると、どの学校よりも遠くまで進んでいました。「漕ぎきったときの達成感がすごかった。」「みんなが団結すると、大きな力になり、どんな困難でも乗り越えられることを学んだ。」と、カッター研修を通して大きく成長した5年生でした。

トリックオアトリート! どきどきハロウィンごっこ

10月31日、園内外でハロウィンごっこをしました。ぞう組は衣装をまとい、製作したカボチャを持ち、保育園、幼稚園、ハロウィン仕様の靴、うさぎ組はドラキュラめがねをそれぞれ製作し、交流をしました。子どもたちは園内や園外で「トリックオアトリート!」と叫び、異年齢でのお友達や大人と楽しみました。3クラスとも思い思いにハロウィンの衣装やメガネなどを製作し、お友達と見せ合うことや先生に「みてみて!」と一生懸命作った衣装を満足そうな表情で見せる姿がありました。ハロウィンごっこの中で、目をきらきらと輝かせながら製作で作ったおかしなど我先にもらい、大満足の様子でした。自分たちが思い思いに作ったオリジナルのお化けで遊んだ子どもたち。



忘れられない特別な一日となったことでしょう。

幼稚園

全校生徒で創り上げた

学習発表会

10月29日に学習発表会を開催しました。代表生徒による「私の主張」、各学年の劇と合唱、生徒会サミットの報告、各教科の展示発表と盛りだくさんの内容で、各学年の頑張りと成長を見ることができた発表会でした。実行委員長の感想を紹介します。

「学習発表会を終えて、私は少し成長した気がします。学習発表会の準備期間に実行委員長として考え、決定しなければならぬ場面が多くありました。そのときにほかの人の意見や案をしっかりと聞く力が身についたと思います。学習発表会を成功させるために実行委員のみんなが一緒に頑張ってくれてとても心強かったです。私たち3年生の練習では、1人1人が台詞を覚え、お互いの演技にアドバイスを出し合い、「良い劇にしたい」というみんなの思いが一つになっていると感じました。」



全校生徒の練習の成果を見に来てくださったすべての人に感謝の気持ちを伝えたいです。」
実行委員長 3年 阿部 美子

中学校

おかやまの消防団 いきいき出前講座 (西栗倉村消防団)

令和4年11月2日、西栗倉小学校3・4年生と幼稚園児を対象に消防団活動を知ってもらう体験会を行いました。

子どもたちは、消防団についての講義でまず普段耳にする「消防」って何？から学び、その活動の一端である「小型ポンプによる放水」と「土のうを作り、運搬・設置し、水の侵入を防ぐ」体験をしました。『水圧がかかると吹き飛ばされそうだった』『土のうづくりは初めてだった』『土のうの積み方置き方で水が防げることがわかった』『水の流れを考えるきっかけになった』など、知らなかった一面を体験により学ぶことができたようです。

私たち消防団は、引き続き有事に備え訓練をするとともに、防災意識を高め合い、安心安全を守る地域となるよう努めて参ります。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



西栗倉村消防団

スポーツ少年団 西栗倉招待 『ソフトボール大会で3位入賞しました！』

10月30日(日)に第23回西栗倉招待ソフトボール大会が開催されました。津山市や佐用町から9チームを招待し、10チームでの対戦となりました。西栗倉は美作市の江見チームと合同で試合に臨みました。子どもたちは声を出し合いながら、互いを励ましたり認めたりしながら勝ち進み、第3位という好成績を収めることができました。西栗倉ならではの「木の盾」と、一人ひとりメダルを受け取り、笑顔いっぱいの表彰式となりました。当日は、多くの方から応援を受け、選手たちの励みになりました。



教育委員会 79-2216

特色ある教育通信

中学校二年生

職場体験事業所紹介パンフレット作成



6月に中学校2年生は職場体験をしました。仕事場に入り、働くことを通してキャリアや将来について考える取り組みです。今年度は、初めての取り組みとして、体験受け入れをしていただいた方へ「生きるを楽しむ」ことについてインタビューを行なった結果を冊子にまとめました。10月に発行した冊子のタイトルは『西栗倉で働く人た

ち』。写真撮影、文章作成や表紙のデザインもすべて生徒たちが行ない、西栗倉で働く魅力的な大人たちを紹介しています。

「フォントはどれを使ったから見やすいのかな?」「人を紹介する文章ってどう書けばいいの?」など、これまで行なってきた「体験文」「感想文」とは異なる「インタビュー冊子」という方式に戸惑いもありました。商業誌などの人材紹介などを参考にしながら、生徒たちも試行錯誤。事業所の方にも繰り返し原稿を確認していただき、丁寧に修正や訂正ポイントをいただきました。

職場体験での経験や出会いを、自分だけのものにするのではなく社会へ「紹介する」ことを目的に冊子づくりに取り組みました。「誰かのため」を念

頭に職場体験を通して本物の「仕事」を体感し、責任を持って活動しました。

こちらのパンフレットは村内各施設に設置し、部数限定で配布しております。ぜひお手にとってご覧ください。

教育コーディネーター 青木采里奈



健診結果相談のお知らせ

健診結果の見方や、生活習慣を含めた健康づくりの相談を随時受け付けています。人間ドックや職場健診、他の医療機関で健診を受けられた方もぜひご利用ください。

< 健診結果相談の利用の流れ >

①事前に保健福祉課（担当：上野）へ電話し、相談日の予約をする。

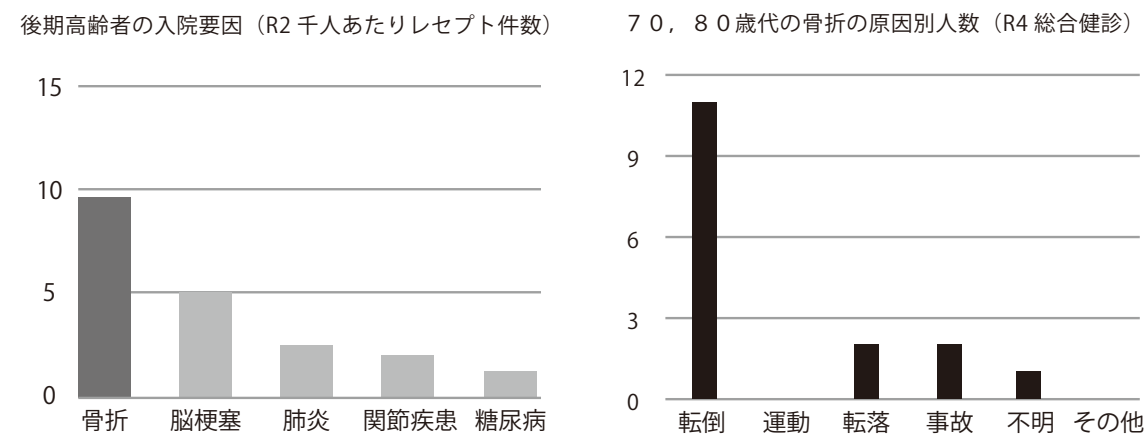
②当日、相談場所（いきいきふれあいセンター）へ健診結果を持参する。

※相談当日にあわボのポイントを付与するため、スマートフォンまたはあわボカードを持ってきてください。（ポイント付与は1人1回限りです。）

< 相談予約先：保健福祉課 79-2233 >

西栗倉村では「転倒し、骨折」する人が多い！では、転倒を防ぐには？！

西栗倉村の国保・後期高齢者の方々では、骨折し入院する人が多く、特に後期高齢者では入院理由の第1位をしめています（グラフ参照）。骨折し入院すると、歩く力に大きなダメージがあります。骨折の原因を知って、ぜひ防いでいきましょう！



R3 年度高齢者の体力測定の結果、「転倒歴がある人」は、「筋力」「歩くスピード」はあるものの、「片足立ちの時間が短い」つまり「身体のバランスが悪い」傾向がありました。身体のバランスが崩れた時に、足関節が柔らかいと揺れが小さくなり転倒を防ぎます。そこで、足関節を柔らかくする「あしゆび体操」がお勧め！ 簡単・短時間・効果のある「あしゆび体操」を今後の広報でお伝えします。

骨折の原因1位
「転倒」

・転倒を防ぐには、身体のバランスをよくする
・バランスのために、「足の関節」を柔らかくする

「あしゆび体操」が、
簡単で効果的！

保健福祉課 79-2233

むらまると研究所通信 Vol.13

【昔の写真をもとにした村歩きのイベントを開催しました】

10月29日（土）、村歩きをしながら、現在の場所と昔の写真を重ね合わせた写真を撮影するイベント「時層写真ワークショップ」を開催しました。イベントでは、地元の皆さんから提供していただいた西栗倉の昔の写真をヒントに、そこに映る風景が現在の村のどこにあたるのかを探しながら村歩きをしました。地元の方から各家に屋号が付いているということや、当時の風景など、普段の生活では知ることのできないお話を伺うことができ、新たな西栗倉の楽しみ方を発見する機会となりました。

最後は、見つけた現在の場所と昔の写真を重ね合わせた写真を撮影し、そのデータの位置情報をもとに地図アプリに掲載するところまで行いました。

引き続き、今後も西栗倉の懐かしい写真を集め、この活動を継続していく予定をしておりますので、ご興味のある方はぜひ活動へご参加ください。また、ご家庭で大切に保管されたお写真をご提供くださる方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

連絡先：090-4109-6500（むらまると研究所）



マッピングした写真は
こちらのQRコードから



【ちぐさ研究室と森のデータに関する共同研究を始めました】

現在、むらまると研が整備を進めるデータプラットフォームを活用して、西栗倉村を拠点に植物や森林に関するイベント、調査、展示などの活動を行っている「ちぐさ研究室」と森のデータの取得と活用に関する共同研究を始めました。

具体的には

- ・位置情報データをもとにした森林散策経路の記録
 - ・動植物の生息地の写真及び位置情報による記録
- を行なっています。これらのデータを収集することにより、今後の森林の活用方法の検討や安全対策、動植物の生息に関するさらなる研究に繋がると考えています。



【次回オープンデー開催のお知らせ】

日時：12月17日（土）

10:00-17:00

場所：む labo

内容：クリスマスオーナメントの制作等

一般財団法人西栗倉むらまると研究所

水道管凍結防止のお願い

冬期期間中は水道管が凍結、破裂する事があります。破裂すると個人負担で高い修理費がかかってしまう場合もありますので、水道管の凍結防止対策をお願いします。

● 水道管の防寒

屋外に露出している水道管は保温材（布きれ・発砲スチロール等）で覆い、濡れないようにその上からビニールテープを巻きましょう。

● 水抜きをする

旅行等で留守にした家や、空き家で長期間水道を使わない場合、水道管が凍結・破裂することがあります。止水栓を閉め、水抜きをしておきましょう。また、温水器やボイラーの中の水が凍り、器具を壊してしまうことがあります。器具の取扱説明書を読んで水抜きをしておきましょう。

● 水を出しておく

冷え込みが厳しい場合は、少量の水を出すことで凍結を防ぐことが出来ます。ただし、流す水の量に応じて使用料金も増加しますのでご注意ください。

● 水道管が破裂してしまったら

対策を行っても蛇口や水道管が破裂してしまったら、量水器の中の止水栓を閉めて水を止めましょう。止水栓が見つからないときは、破裂したところにタオルを巻き付けて水が噴き出のを防ぐなどの応急処置を行い、水道工事店に修理を依頼して下さい。



フタを開ける



建設課 79-2231

冬期除雪作業にご協力ください！

朝夕の冷え込みが一段と厳しくなり、いよいよ雪の季節がやってきました。皆様の道路通行に支障がないよう除雪作業を行い、安全確保に努めたいと考えています。皆様には、シーズン中に何かとご迷惑をおかけすることがあると思いますが、道路の安全確保のため、除雪作業にご理解、ご協力をお願いします。

お願い！

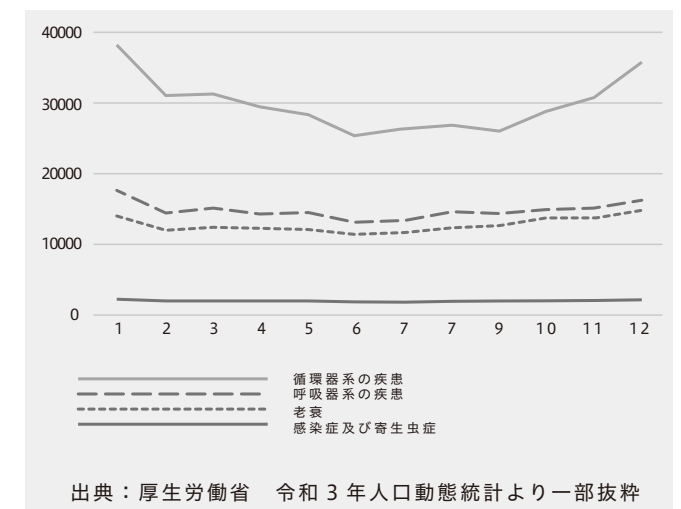
- △ 路上駐車をしないでください！
- △ 道路敷地内に物を置かないでください！
- △ 路肩付近に設置されている農業用施設（獣害防護柵や電気柵など）は、あらかじめ撤去をお願いします！撤去が難しい場合は、補強対策等を実施してください。
- △ 庭木、山林などの個人が管理する立木竹で、枝葉が道路上に、張り出して通行に支障がある場合、あらかじめ枝葉の剪定や伐採をお願いします。

建設課 79-2231

村の介護保険の「今」 － 身体も家もしっかり温めよう－

寒くなると、動くことが億劫になりがちです。すると、筋力低下で転倒したり、免疫力の低下などから病気の発症が増えたり、要介護リスクが高まります。右のグラフを見ると、特に11月から2月にかけて、循環器系の疾患（高血圧症、心筋梗塞、心不全、脳梗塞など）の死因が増加しているのが分かります。ですから冬は要注意。「部屋の暖房（18度以上）と加湿」、「お風呂場等のあたため」、「動き出す前の足の体操」など、意識的に行うことが大切です。

死因別にみた月別死者数（人口10万人対）



保健福祉課 79-2233

スマートフォンの会を開催します

～スマートフォン・あわポの使い方で悩んでいませんか？～

本講座では、60歳以上の村内在住の方を対象として、スマートフォン端末の操作方法や便利な使い方、あわポなど村のデジタルサービスの使い方をご紹介します。 아이폰やらくらくスマートフォンなど、端末の種類は問いません。基本的な使い方の他、LINEで写真を送り合ったり、インターネットで情報を検索したり、楽しみながら使い方を学びましょう。

◆開催日程

12月15日（木）／1月19日（木）／2月16日（木）／3月16日（木）

※時間はいずれも13:30～16:30です。各回の内容は同じです。

◆場所：むらまると研究所（旧JA跡）※前回から変更になっています！

◆定員：10名程度

◆事前予約が必要です

地方創生推進室窓口、もしくは電話（79-2221）にてお申し込みください。申し込みの際に、送迎の有無についてお聞きします。



あわポ

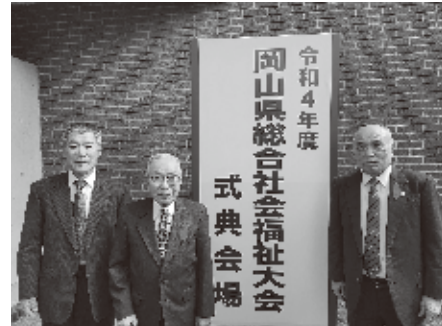
あわポ対象

地方創生推進室 79-2221

岡山県総合社会福祉大会にて3名の方が表彰を受賞されました

○岡山県民生委員児童委員協議会会長表彰受賞
白旗善和さん

現職の民生委員として、平成19年12月から15年にわたり地域福祉の向上のために尽力されています。平成26年から令和3年3月までは、民生委員会長として活動され、その功績が認められ今回の受賞となりました。



○岡山県身体障害者福祉連合会会長表彰受賞 福島正美さん

自らの障害を克服され、今現在も現役で囲碁・将棋・ゲートボール・グラウンドゴルフ、囲碁ボール等、何事にも積極的に参加活動されておられます。また、各クラブ役員も長年にわたり努められ、信望も厚く他の模範となる存在であり今回の受賞となりました。

○岡山県老人クラブ連合会会長表彰受賞 金子 稔さん

平成29年に会長の就任以来、会員からの信頼も厚く、老人クラブ活動にリーダーとして献身的に取り組まれています。また、新規会員加入の呼びかけにも尽力され、地域の活性化・老人クラブ活動の活性化への貢献は顕著であり、今回の受賞となりました。

保健福祉課 79-2233

あわくら大学10月講座 社会見学

10月20日(木)に「社会見学」で、蒜山高原・とっとり花回廊へ行きました。

紅葉には少し早い時期でしたが、天候にも恵まれた秋晴れの中、蒜山高原を楽しむことができました。グリーンブルヒルゼンの建築様式を見学したり、蒜山ワイナリーにて、ジュースの試飲をさせていただいたりしたあと、蒜山おこわなどの郷土料理のついた豪華料理に舌鼓！その後、とっとり花回廊へ向かい、ハロウィン仕様に飾られた園内を思い思いに散策され、目もお腹も秋を満喫していただけた1日になったようです。

バスを下車される際には、見送る職員とガイドさんに「楽しかった」「ありがとう」や「よ～休んでな」と優しい声をかけてくださる方もいらっしゃいました。



教育委員会 79-2216

第1回 村民グラウンドゴルフ大会

10月13日(木)に第1回となる村民グラウンドゴルフ大会を天岡公園にあるグラウンドゴルフ場で開催しました。

体協所属のグラウンドゴルフ会員の中から、当日は19名の選手が出場しました。気持ちの良い青空の下、青木村長による始球式からゲームが始まりました。皆さん日ごろの練習の成果を発揮しながら、和気あいあいとプレイを楽しんでいらっしゃいました。



優勝：草刈 弘幸 さん
準優勝：桐山 修三 さん
3位：萩原 純子 さん

第2回 村民卓球大会

令和4年10月29日(土)に西栗倉中学校にて、第2回村民卓球大会を開催しました。

小学生から70歳代の方が、「小学生」と「大人」の部に分かれ、楽しくかつ真剣に試合しました。小学生は、ベテラン講師の指導を受けて試合に臨み、打ち合いが続くなど短時間で上達しました。



第15回 村民ソフトバレーボール大会

11月3日(木)に第15回村民ソフトバレーボール大会を開催しました。

今年は村内の地区や事業所、小中学生のチームなど9チームの参加があり小・中学校の体育館に分かれて予選を行いました。それぞれのチームが熱戦を繰り広げ、決勝トーナメントも大変な盛り上がりを見せていました。

チームメンバーで協力し合いみなさん笑顔で楽しんでいました。

優勝：Jr(中学生・高校生チーム)
準優勝：若者チーム
3位：別府チーム



教育委員会 79-2216

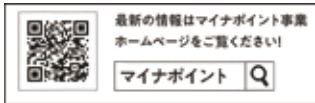
お早めに！マイナポイントを取得できるマイナンバーカードの申請期限は12月末です！！

マイナポイント事業は12月末までに申請したマイナンバーカードが対象です。お早めに申請をお願いします。（マイナポイントの付与は2月末まで）

☆総務企画課にて申請サポートも実施中☆

写真撮影から申請完了まで確実にサポートします。スマートフォン、パソコン等をお持ちでない方、スマートフォンをお持ちの方で申請の方法がよくわからない方は、西栗倉村役場総務企画課へご相談ください。

【申請サポート時間】月曜日～金曜日（除く土日祝日）8:30～17:15



12月の日曜日交付は
12月25日
9:00～16:00

総務企画課 79-2111

俳句

「兼題」神無月

立冬

自由題

選者吟

細りゆく
谷の水音今朝の冬

川柳

「形見」

「思い出」

「草」

「自由吟」

あわくら俳句教室 十一月句会

選者 乾 北星

立冬や星の整列揺るぎなし
夫の声真似るインコや霜の朝
鯛焼の餡も飛び出るホームラン
浦安の舞を引き継ぐ秋の吾
古民家にジャズの溢るる神無月
神無月挿した地野菜二百本
木の葉散る足に淋しさ伝はりぬ

小坂康子
小椋仁美
宮本竜治
春名知子
乾 沙織
春名洋子
横江美栄子

○次回は十二月十七日（土）毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。丁寧に教えますので、初心者の方もぜひご参加下さい。

栗の実川柳社 十一月句会から

父日記吾が誕生を記してある
生きる術子等に伝えて形見とす
時刻む父の形見の腕時計
思い出はぎつしり詰まった里の家
ガキ大将今は優しいおじいさん
雑草の様に生きたい私です
脳裏をよぎる童謡唱歌母の声

井上 吉男
熊見 まちこ
河野 紀子
西本 栄子
清水 早苗
河野 孝子
建元 照子

おしえて年金
年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、消費税率の引き上げ分を活用し、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の方に、生活の支援を図ることを目的として、年金に上乗せして支給するものです。

・年金生活者支援給付金の対象者

【老齢（補足的老齢）年金生活者支援給付金】

65歳以上で、老齢基礎年金を受けている者。

請求される方の世帯全員の市町村民税が非課税となっている者。

③前年の年金収入額とその他の所得額の合計が881,200円以下である者。

【障害年金生活者支援給付金】

障害基礎年金を受けている者。

②前年の所得額が「4,721,000円＋扶養親族の数×38万円※」以下である者。

※同一生計配偶者のうち70歳以上の者又は老人扶養親族の場合は48万円、特定扶養親族又は16歳以上19歳未満の扶養親族の場合は63万円。

【遺族年金生活者支援給付金】

遺族年金を受けている者。

②前年の所得額が「4,721,000円＋扶養親族の数×38万円※」以下である者。

※同一生計配偶者のうち70歳以上の者又は老人扶養親族の場合は48万円、特定扶養親族又は16歳以上19歳未満の扶養親族の場合は63万円。

ただし、以下のいずれかの事由に該当した場合は、給付金は支給されません。

- ①日本国内に住所がないとき
- ②年金が全額支給停止のとき
- ③刑事施設等に拘禁されているとき

＊年金生活者支援給付金を受け取るには上記の支給要件を満たし、年金生活者支援給付金の認定請求という手続きを行っていただく必要があります。

支給要件を満たしている方で未請求の方には随時、日本年金機構から給付金の請求手続きに必要な書類を送付する予定です。

お問合せ 津山年金事務所 0868-31-2360

人の動き

令和4年11月1日現在の動き

- 人口 1,376人 (-1)
- 男 652人 (-2)
- 世帯 596戸 (-2)
- 女 724人 (1)

■ 亡くなられた方

清水 栄美子 様 (塩谷) 11月25日 89歳

10月中の移動

出生	0人
死亡	1人
転入	4人
転出	4人

善意の窓

令和4.10.14 ~ 令和4.11.14

- お悔やみ申し上げます 筏津 金澤 由美子 様 夫 利男様 香典返し

お知らせ

「広報にしあわくら」についての意見・要望、ご自身のやっていること・やりたいことを紹介したい、協力者募集等々どなたでもお気軽に投稿してください。村内企業限定で求人情報も掲載します。

〔投稿方法〕

- ・PCから…
西栗倉村役場ホームページにアクセス→画面上「お問い合わせ」→「村民掲示板」へ
- ・あわくら会館内(図書館受付)に設置してある掲示板用紙を投稿箱へ



◀ 村民掲示板ページQRコード

やりたいことやイベント情報を発信したい！
協力者募集！などの声を大募集＆発信中！

村民掲示板

留意事項

毎月広報係が内容を精査し、掲載の可否を決定します。(15日頃までの投稿を次号へ掲載)
事業性のある広告は一般チラシとして有料で折り込みを受け付けています。

黄金泉

大人700円→500円
小人500円→400円
大人500円→400円
小人250円→200円
(小学生未満無料)

黄金泉

大人700円→500円
小人500円→400円
大人500円→400円
小人250円→200円
(小学生未満無料)

黄金泉

大人700円→500円
小人500円→400円
大人500円→400円
小人250円→200円
(小学生未満無料)

黄金泉

大人700円→500円
小人500円→400円
大人500円→400円
小人250円→200円
(小学生未満無料)

黄金泉

大人700円→500円
小人500円→400円
大人500円→400円
小人250円→200円
(小学生未満無料)

老人クラブ連合会だより

西栗倉村老人クラブ連合会では、今年も新型コロナウイルス感染症予防を行いながら活動しています。

今年度も次世代育成支援(世代間交流)事業として、10月27日(木)老人クラブ会員13名と西栗倉幼稚園ぞう組の園児9名が「吊るし柿づくり」に挑戦しました。昨年に引き続き老人クラブ会員と園児が一緒になって、約1,000個の柿の皮をむき、紐に吊るす作業を行いました。

出来上がった柿は、自宅に持ち帰り、風通しの良い場所で乾燥させたら出来上がりです！おいしい干し柿ができるといいですね！



今年も見事です

今年も、新型コロナウイルスのためにいろいろな行動制限があり、少しでも花を見ることで癒されて欲しいと今年も谷口の浅野實正さんからいきいきふれあいセンターの玄関に菊を飾って頂きました。大菊三本仕立て(盆養)等色鮮やかな菊でリハビリや診療所を訪れる方の目に留まっています。浅野さん、ありがとうございました。



社協杯 囲碁ボール大会

11月10日(木)に社協杯囲碁ボール大会を開催しました。16チーム73名の参加があり、午前・午後の部に分かれて行いました。この大会のために、各地区公民館で練習をして今大会に臨まれており、チームワークがよく、応援にも熱が入って大いに盛り上がりました。

(午前の部)

おめでとうございます！

団体戦

優勝 中土居 あさ チーム
準優勝 笑話会 A チーム
第3位 さわやか A チーム

個人戦

優勝 檀原 重男さん(坂根)
準優勝 延東 誠子さん(猪之部)
第3位 中島 智宏さん(谷口)



(午後の部)

おめでとうございます！

団体戦

優勝 天岡会 B チーム
準優勝 志戸坂 B チーム
第3位 塩谷ぼんぼこ B チーム

個人戦

優勝 山根隆三郎さん(大茅)
準優勝 榎原 映子さん(筏津)
第3位 春名 温子さん(中土居)



1 歳お誕生日おめでとう！



田 邊 呂 陸 (たなべろむ)
 生年月日: 令和4年12月24日
 地区名: 大茅
 父: リファ(シェインワルド オッド)
 母: 亜希子
 好きな食べ物: チーズ、バナナ
 今、興味あるもの: 車のおもちゃ、猫、たたく
 メッセージ: おめでとう！
 健康にのびのびと成長してね。ママより
 explore！パパより

PICK UP!

いちご一会とちぎ大会（国体）へ出場！

10月29日、栃木県で行われた第22回全国障害者スポーツ大会水泳競技に別府地区の小椋真澄さんが岡山県代表として出場されました。背泳ぎとバタフライの2種目に出場し、どちらも2位という好成績を収められました。小椋さんは10年程前から水泳を始められ、鳥取県のプールへ通い、大会に向けて練習を重ねられていたようです。大会後、役場を訪問され、青木秀樹村長から「大会に出て感じた雰囲気や経験をいろんな人に伝えてほしい」と声をかけられていました。これからも益々のご活躍を期待しています。



12/8	木		可燃
9	金	あわくら大学 12 月講座 10:00-11:30 12 月定例議会 10:00-11:30 (あわくらホール)	かん
10	土		
11	日	<会館イベント> 朝の写経会 (P8)	
12	月		可燃
13	火		
14	水		
15	木	ふらっとスマートフォンの会 13:00-15:30 (むらまると研究所)	可燃
16	金		資源
17	土	<会館イベント> あわくら俳句教室 (P8)	
18	日		
19	月		可燃
20	火		
21	水		
22	木		可燃
23	金	<会館イベント> Nest カフェ (P8)	びん
24	土		
25	日	<会館イベント> クリスマスよみきかせ会 (P8)	
26	月	図書館休館日 納 国民健康保険税 12 月期 固定資産税第 4 期	可燃
27	火		
28	水	図書館休館日 (1/3 まで)	
29	木		
30	金	納 CATV 利用料第 3 四半期	
31	土		
1/1	日		
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		



広 報

令和4年12月号
No.715

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石33-1
 西栗倉村役場 総務企画課
 TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125
 印刷(資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と
 森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携
 により実現した「森の町内会－閑世に寄与する
 紙－」を使用しています